

パー券購入者の公開基準引き下げは無意味 企業・団体献金の全面禁止こそ

20万円超という公開基準逃れの脱法手法は

— 同一企業が合計50万円を支払いながら、このうち30万円を従業員名義で個人が購入したとして処理。

— 同一企業が計40万円支払いながら、名義を関連会社に分散。

自民・公明両党の政治資金規制法の改定案は、政治資金パーティー券の公開を20万円から引き



安倍派のパーティーで壇上に並ぶ議員ら=昨年5月(塩谷立議員のブログから)

下げ透明化するとしています。しかしこうした手法を使えば意味がなくなります。

裏金化や脱法行為を防ぐにはパーティー券購入を含む企業・団体献金の全面禁止しかありません。

使い道不明の裏金

自公両党の政治資金規正法改定案。闇に置かれたままなのが「政策活動費」です。「規正法」に規定されたものでなく、自民党が党幹部に渡すつ

廃止せよ
政策活動費

かみ金です。それでは外聞が悪いのでもっともらしい名前を付けているだけで、公開できない金のブラックボックスです。政策活動費は廃止するしかありません。

総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者

日本共産党



元参議院議員・新 たつみやまき



党幹部府副委員長・新 堀川あきこ (元参議院議員)



衆議院議員2期前 (大阪4区選出) 清水ただし



党兵庫県常任委員会新 ことむら 潤 (兵庫0区選出)

制度解説

衆院選挙 投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。



▲紹介動画

No.	団体名	役職名	氏名	枚数	出席	備考
11451	株式会社					
11452	株式会社					
11453	株式会社					
11454	株式会社					
11455	株式会社					
11456	株式会社					
11457	株式会社					
11458	株式会社					
11459	株式会社					
11460	株式会社					
11461	株式会社					
11462	株式会社					
11463	株式会社					
11464	株式会社					
11703	個人(金高住 従業員 16名)					
11704	個人(金高住 従業員 16名)					
11705	個人(金高住 従業員 16名)					
11706	個人(金高住 従業員 16名)					
11707	個人(金高住 従業員 16名)					
11708	個人(金高住 従業員 16名)					
11709	個人(金高住 従業員 16名)					
11710	個人(金高住 従業員 16名)					
11711	個人(金高住 従業員 16名)					
11712	個人(金高住 従業員 16名)					
11713	個人(金高住 従業員 16名)					
11714	個人(金高住 従業員 16名)					
11715	個人(金高住 従業員 16名)					
11716	個人(金高住 従業員 16名)					
11717	個人(金高住 従業員 16名)					
11718	個人(金高住 従業員 16名)					
11719	個人(金高住 従業員 16名)					

会社名義では
2万円×10枚=20万円
公開基準以下だけど...
従業員名義でさらに
2万円×15枚=30万円

公開が必要な
計50万円購入

パー券販売先名前隠し

「赤旗」日曜版が極秘資料入手

裏金事件で注目される自民党派閥の政治資金パーティー。券購入者の大半は企業・団体といわれているものの、その実態は闇の中。その一端が「しんぶん赤旗」日曜版編集部が入手の極秘資料で判明しました。

資料は、自民党・茂木幹事長が会長の「平成研究会」所属の井野・元防衛副大臣の事務所が作成した2021年分の販売先リスト(写真、画像は一部加工)。

政治資金規正法では、1回のパーティーで20万円超購入した大口

購入者の名前を政治資金収支報告書に記載、公開することになっています。しかしリストには、大口購入者であるにもかかわらず公開しないケースが複数ありました。政治家と結託し、違法・脱法の疑いのある行為で公開基準を超えないように隠していた、というものです。【左の面に続く】

脱法手法

日本共産党

近畿民報

2024年5月No.4(第602号)
発行/日本共産党国会議員団
近畿ブロック事務所

〒537-0025 大阪市東成区中道1-10-10ホクシンビース102号
Tel.06(6975)9111 Fax.06(6975)9115
Eメール: jcpkinki@cronos.ocn.ne.jp

※日本共産党は以上の見解を発表しました。

しんぶん赤旗 日曜版 19日号

折り目

命危うい万博やめて

ガス爆発 天井まで破損

メタン発生1日1.5ト

来年4月開会の大阪・関西万博の会場予定地に建設中のトイレで3月28日、メタンガスによる爆発事故が起きました。万博協会は、破損したのはコンクリート床や床点検口と発表していましたが、天井まで及んでいたことが大阪市此花消防署の事故概要文書で分かりました。

概要では事故を「爆発火災」として取り扱おうと明記。午前10時55分に「溶接作業中に爆発が起こり大きな音と共に床面がめくれあがった」と記述。破損の範囲は約100平方メートルとされてきましたが、地下から1階天井まで被害が及んだ重大事故だったことがうかがえます。しかし万博協会が公開した事故現場の写真は1枚だけで一部しか写っておらず、全容を明らかにしていません。事故が起きた夢洲1区は、約80本のガス抜き管から1日約1.5トンのメタンガスが発生しています。メタンガスは可燃性で今後も事故が起きない保証はありません。



夢洲1区の工事現場=万博協会提供



日本共産党

子ども動員やめよ

万博に学校行事として子どもを大規模に動員する計画がされ、避難計画も立てられていないことに不安が広がっています。共産党は「子どもの命と安全第一の立場で」、「安全が保証されていない」として動員しないことを求めています。

- パビリオンは選べない（抽選）
- 行く日も選べない（希望日は出せるが）
- 万博駐車場から入口まで1*。徒歩移動
- 児童・生徒は1.4万人/日なのに昼食をとる団体休憩所は2000人まで。入れ替えしても入りきれない団体は芝生広場かリング下で→芝生は雨天無理
- いつ下見できるのか分からない。3人まで
- 医療的ケアが必要な児童への対応は示されていない
- 避難計画もない
- 熱中症対策は「水筒を複数持たす」

大阪の
場合

不当な介入 撤回求める

日本共産党の小池晃書記局長は、連合が16日の中央執行委員会で決定した「当面する国政選挙に臨む連合としてのスタンス」に言及しました（17日、記者会見）。



会見する小池書記局長

小池書記局長が厳しく批判

「スタンス」の中で連合は、4月28日投開票の衆院東京15区補選で共産党が独自候補を取り下げ、立憲民主党候補を支援して当選したことに対し、「『市民と野党の共闘』候補として立憲民主党と共産党が並び立つ街宣が行われるなど、当該選挙区における両党の協力関係が顕在化した」「（連合として）看過できない」としています。

政党間の合意に対する干渉

小池氏はこれについて、「政党間の取り組みに対する不当な干渉だ。市民と野党の共闘を壊すもので容認できない」と抗議し撤回を求めました。

小池氏は、これまでは政策協定などを行った共闘候補に対して「連合として推薦できない」という立憲民主党に対する表明だったが、「今回は政党間で合意したことに対する干渉という性格の問題だ」と厳しく批判しました。

共闘破壊の連合方針